

Evita

<http://www.evita-mj.com>



敷居が高いと思われがちイベントにもユーザーと共に積極的に参加し、その魅力を伝えている。一度参加すると、その魅力にすっかりハマってしまう人も多いとか。



購入後のメンテナンスやレストアまで、全て自社にて行っていますので、お好みに合わせて仕上げるお手伝いができます。まずはお気軽にお問い合わせ下さい。レストア情報やスタイルの提案など、ぜひホームページをご覧ください。

初心者から経験者まで、気がねなく楽しめる

Evitaでは、メルセデス・ベンツ / ジャガーを中心として、オリジナルに拘る人から普段の足として使いたい人まで、様々な要望に合わせた趣味の車を提案してくれる。特にW113のSLは人気が高く、全国からの引き合いが常にあるという。同じ車種でもお客さんによって求めるものは多種多様で、あくまでその人のライフスタイルに合った提案をしていくことで、確実にEvitaファンは増加している。古い車だからといって、オリジナルでなくてはダメなんてことは全然ない。敷居の高さを感じて足を踏

み入れられない人は、Evitaを頼ってみれば楽しい輸入車生活が待っているに違いない。もちろん、フルオリジナルの良質車も取り揃えている。店を上げてクラシックカーラリーに参加するほどの車好きが集う店でもある。イベントに興味のある人は、一度参加してみたら車を選ぶという楽しみ方もできる。なお、そうしたコネクションからEvitaを頼って入庫してくる「超希少」なモデルが後を絶たないということで、「Re: classics」としてクラシックカー部門もスタートする。今後のEvitaからは、ますます目が離せない。

エヴィータ
TEL.045-350-3807

■〒221-0862
神奈川県横浜市神奈川区三枚町691
■営業時間：11:00~19:00
■定休日：月曜日
■FAX.045-350-3806
■E-MAIL: info@evita-mj.com



J-AUTO

<http://www.jauto.co.jp>



本当のメルセデスを味わってほしい

W124、特に500E/E500に興味を抱いたことのある方なら誰もがご存知だろう。それほどまでにJ-AUTOが広く認知されることになった理由とは、他の追随を許さないほどの高品質な車輦、その状態を維持していく的確な技術、そしてそれを一貫して続けてきたという情熱だ。これはまさにメルセデスの哲学に通ずるものがあり、その歴史の中で得てきた信頼で、今日のJ-AUTOがあるのだろう。当時のメルセデスを手に入れるならば、やはりそのポテンシャルを最大限に堪能できる1台と出合いたい。しかし現代にはそんなコンディションを保ったものは残っていないのではないか…。いや、J-AUTOがある限りその心配はなさそうだ。自身も数々の500E/E500を乗り継いできたという代表の言葉には、その経験から得た膨大な知識と、W124への愛情で溢れている。



TEL.03-5716-9999

■〒158-0095 東京都世田谷区瀬田3-2-1
■営業時間：10:00~19:30
■定休日：月/第1・3日曜日

ショールームの向かいにはサービスファクトリーを完備。他店で購入された車輦でも遠慮なくご相談下さい。パーツ供給は、ドイツ本国から直接のパイプも確保しております。専門ネタ満載のブログも必見です!

AUTO MAX

<http://www.automaxinc.net>



入念に点検整備した車両のみを販売している。高品質を身上としていた時代のメルセデス・ベンツを探している方はオート・マックスの在庫を随時チェックしてほしい。



トータルバランスチューニングの一環として、SEV(抵抗を軽減し、対象となる物質本来の性能を引き出してくれる)の装着なども提案しています。輸入車の整備に長年携わってきたスタッフが、その経験を活かして丁寧かつ的確にSEVをセットするので、走る、曲がる、止まるといった基本性能が高くなり、安全で快適なドライブを楽しめるようになります。

メルセデス・ベンツ・スペシャリストとして
ユーザーを32年間に亘りフルサポート。

オート・マックスの和田工場長は27年というキャリアを誇るベテラン・メカニックだ。大手電装系メーカーのサービス部門等での勤務を経て、オート・マックスに入社した。入社当時は、まだW124などの高品質車が新車で販売されていた時期だったので、現在に至るまでの過程で和田氏が培ってきたノウハウや感覚は、今でも

「ちょっと古い輸入車」の整備時に役立っている。ここ最近も自動車趣味人の多くがW124やW126等を愛用しているが、車両を本調子のまま維持していく際にテスターに頼ることなく往時のクルマを的確に整備してくれるメカニックの存在は必要不可欠だといっている。良質車と安心をGETしただけでは、オート・マックスで決まりである。

オート・マックス
TEL.03-3706-1411

■〒158-0098 東京都世田谷区上用賀5-24-8
■営業時間：10:00~19:00(祭日18:00まで)
■定休日：日曜日
■FAX.03-3706-6595
■E-MAIL: info@automaxinc.net
■東名高速・首都高3号線「用賀」出口より1分
■首都高4号線「高井戸」出口より10分



エス・エス・ティー・サービス

<http://www.ssts.jp>

ディーラー・クオリティー

[板金・ボディリペア・ボディコーティング]
メルセデス・ベンツはもちろん輸入車全般承ります。

www.ssts.jp

妥協のないクラフトマンシップが生み出す最高の満足

いかに愛車を大切にしている、思いがけない時に傷つけてしまったり、不慮の事故に遭遇してしまうことは避けられない。特に年式の古い車になると、そうした時に頼る専門医選びは非常に重要になってくる。現行カタログモデルであればマニュアルに沿った対応が可能だが、往年の名車となればそれ相応の知識と経験が必要不可欠だ。SST サービスは、メルセデス・ベンツ正規ディーラーの指定工場でもあり、なんとマイバツハ / SLRなどを扱うことを許された全国でも稀な存在である。その高いクオリティはもちろん旧車の車種にも活かされており、完全なる再生が可能なプロ集団にはいささかの妥協はない。流行の簡易リペアとは違い、経年変化などの心配は無用だ。修復部分の大きさに関わらず、むしろ細かなリペアにこそ技術力の違いは明らかに表れる。愛車の美しいボディラインや輝きを取り戻したい方は、SST サービスでその仕上がりを体感して欲しい。



TEL.03-5715-7101

■〒140-0002 東京都品川区東品川3-28-25 3F
■営業時間：9:00~17:30
■定休日：日曜・祝祭日

板金塗装・各種コーティング・ルームクリーニングなど様々なメニューをご用意しております。お気軽にご相談ください。

ヴィンテージ湘南

<http://www.c-b-c.cc>



こんな時代だからこそ、輸入車ならではの楽しさを

クラシックカー・ヴィンテージカーと呼ばれる車を手に入れるには、まずその手の車を熟知した専門店を探すことになる。ヴィンテージ湘南では、他ではお目にかかれないような年代の希少車から、ちょっと旧めの趣味車までを多数取り扱っており、その豊富な実績から車輦に関する造詣の深さを窺い知れる。クラシックカーフリークの多くは複数の名車を所有している場合が多く、そこに強いネットワークを持つヴィンテージ湘南には、滅多に世に出てこないような希少車が在庫していても多い。また、80~90年代の車も得意としており、特に若い世代にこの楽しさや文化を知ってもらいたいと考えている。世の中がエコカーだらけになってきたからこそ、こうした古い車は再び注目されている。車は単なる移動手段だけではない、そう思える人は、ヴィンテージ湘南を訪ねてみると良いだろう。



TEL.0463-26-7340

■〒254-0073 神奈川県平塚市西八幡3-8-11
■営業時間：10:00~19:00
■定休日：水曜日

■東名高速「厚木IC」より国道129号線で約15分
■ご来店の際は事前にご連絡頂けますようお願い致します。

RENOVATE

<http://www.renovate-inc.com>



頼れるカーインテリアのスペシャリスト

憧れの輸入車を手にいれ、綺麗な状態を保つために気を使っていたとしても、インテリアの経年劣化を素人が修復することは難しい。特に車輦を重ねた車は、一見綺麗に見えてもそれに「慣れてしまった」だけで、新車時と比べれば各部の汚れは一目瞭然だ。つまり、インテリアのコンディションを修復すると、本当の意味での「新車の輝き」を取り戻せるということになる。工場出荷時に限りなく近づけるというリノベートのクリーニングは、ファブリックの汚れからレザーひび割れ修復、各箇所のリペア、さらにはポリマー加工など外装にまで及ぶ作業が可能。その技術を頼って、正規ディーラーからの依頼が後を絶たないという。忘れていた本当のインテリアの色を思い出したければ、リノベートへ相談だ。



TEL.04-7199-2161

■〒278-0022 千葉県野田市山崎2784-1
■営業時間：9:00~17:30
■定休日：土・日・祝祭日

■常磐道「柏IC」より国道16号線野田方面へ約10分
■詳細はお電話にてお問い合わせ下さい。